

地域活性化政策立案のための音響信号による “賑い度”調査プラットフォームの研究開発

研究代表者

阿部匡伸 岡山大学

研究分担者

原直⁺ 黒田克己⁺⁺ 小野勉⁺⁺ 前川雄祐⁺⁺

⁺岡山大学 ⁺⁺(株)リオス

地域ICT振興型研究開発

研究期間 平成27年度～平成29年度

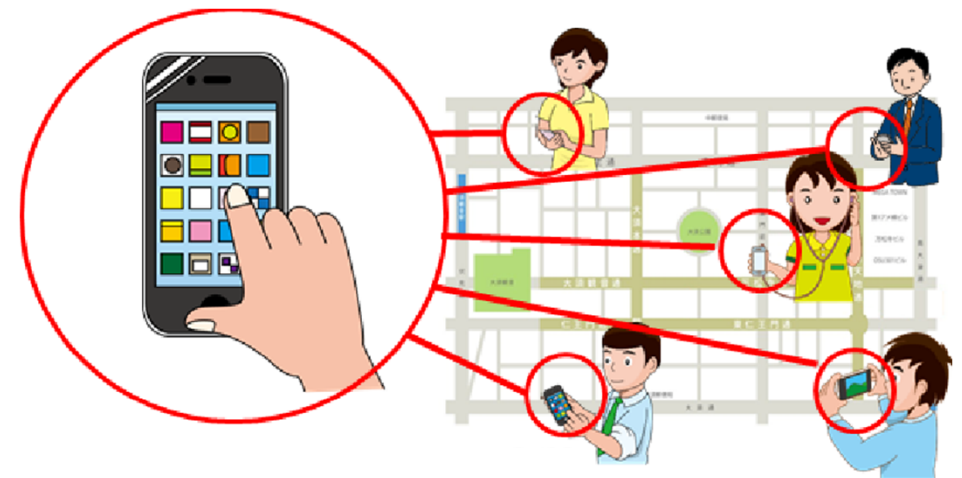
● 音からの“賑い度”推定アルゴリズムの研究

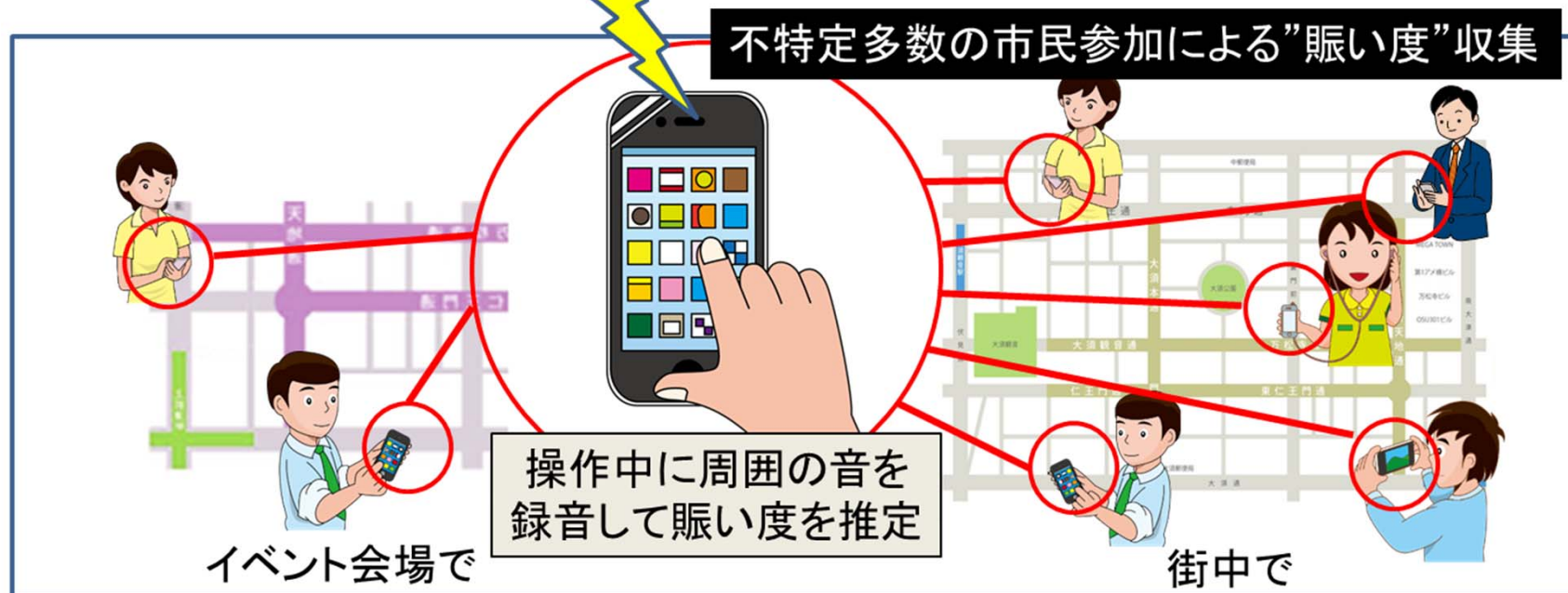
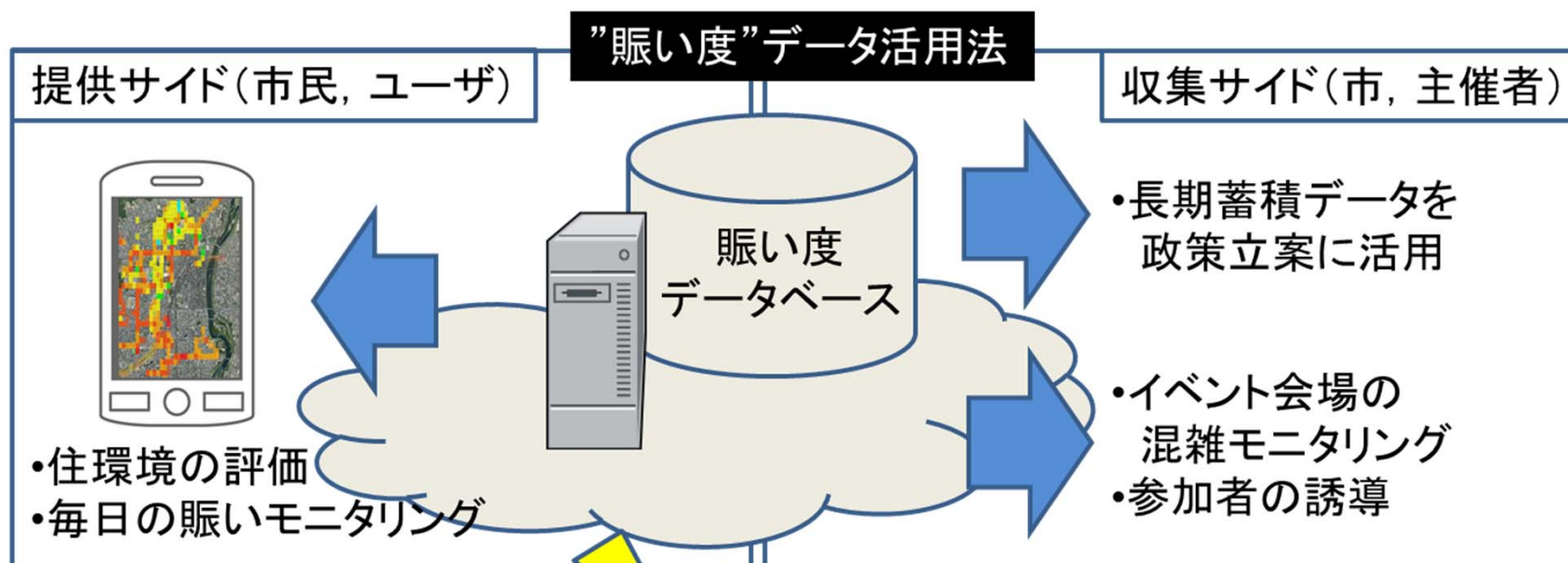
環境音

- 騒音問題だけではない
- 積極的な活用へ
 - 屋内生活音 → 人間の行動・状態推定
 - 屋外環境音 → 場所推定・音源推定

● 不特定多数ユーザからのデータ収集システムの開発

スマートフォン
マイクとGPSは、必ず装備
一般ユーザ(市民)
どこでも
いつでも

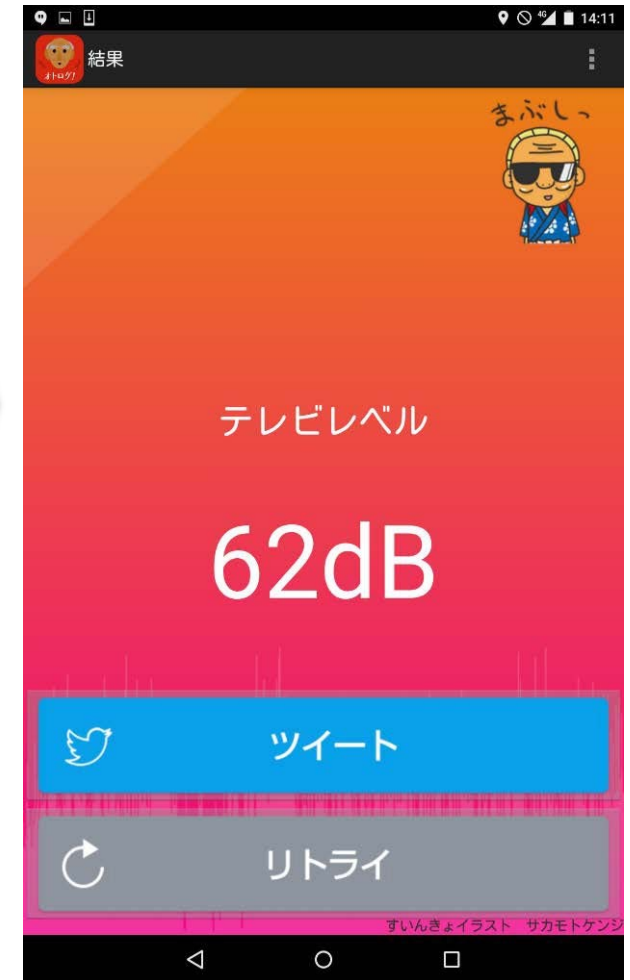
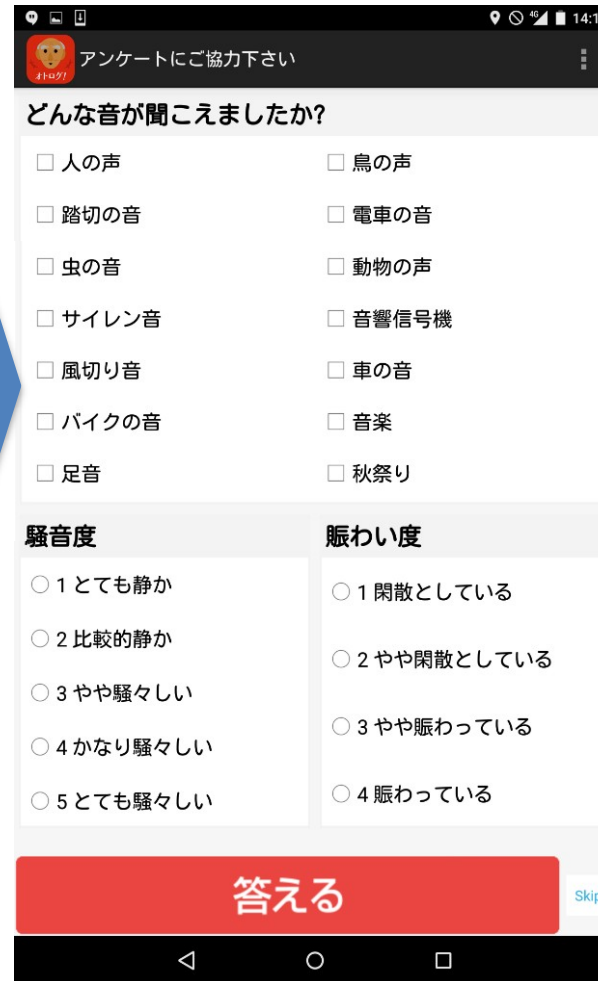




研究開発の成果 (スマートフォンアプリケーション)



岡山大学
OKAYAMA UNIV.





研究開発の成果 (最終評価実験)

倉敷秋大祭 2017年10月15日
午前7時～午後6時

みんなで賑わいマップを作ろう!

2017年10月15日(日) <http://d-cradle.or.jp/festa/>

ご参加ください!

賑わい調査 in 倉敷秋大祭 場所 倉敷美観地区一帯 時間 7:00-18:00

秋祭賑わい調査

みんなで秋祭の賑わいマップを作ろう!

2017年10月15日(日) 7:00-18:00 場所 倉敷美観地区一帯

このイベントは岡山大学阿部研究室で研究されている賑わい度調査の一環で実施する企画です。無料のスマートフォンアプリで収集した現在の美観地区内の賑わい度(音の大きさ)を調査します。みなさんもぜひ、アプリをダウンロードして“今”の音を集めて賑わい度マップを作るお手伝いをしてください。

QRコードからもアクセスできます

詳細はこちら <http://d-cradle.or.jp/festa/>

<http://d-cradle.or.jp/festa/>

Google Play
で手に入れよう

オトログ! (倉敷秋大祭)
Ryobi Rios
3+

インストール

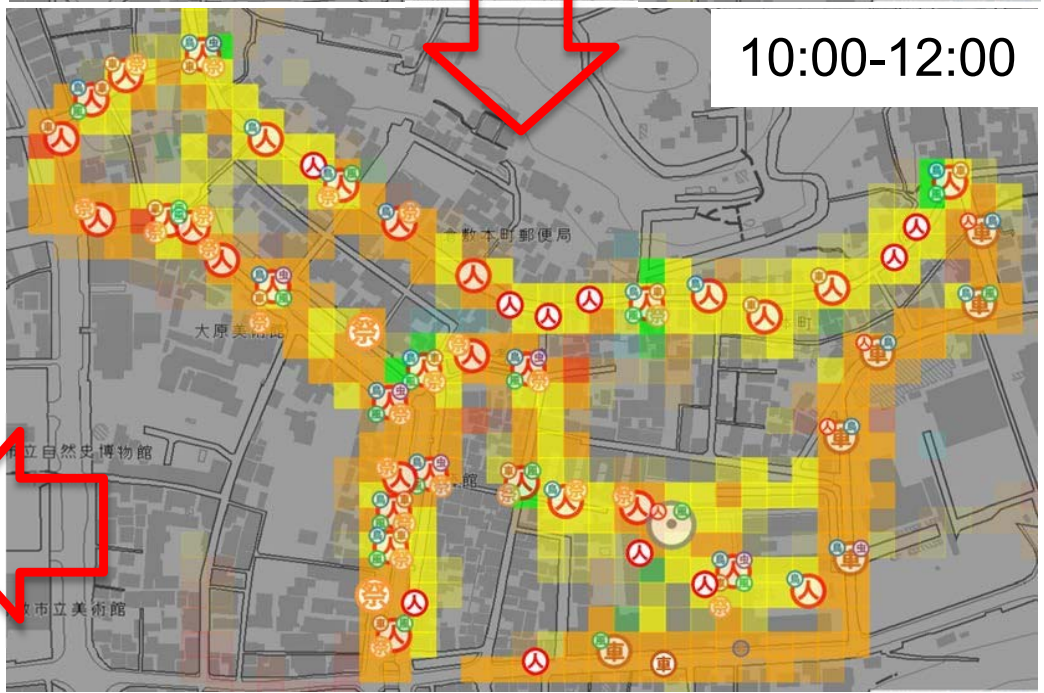
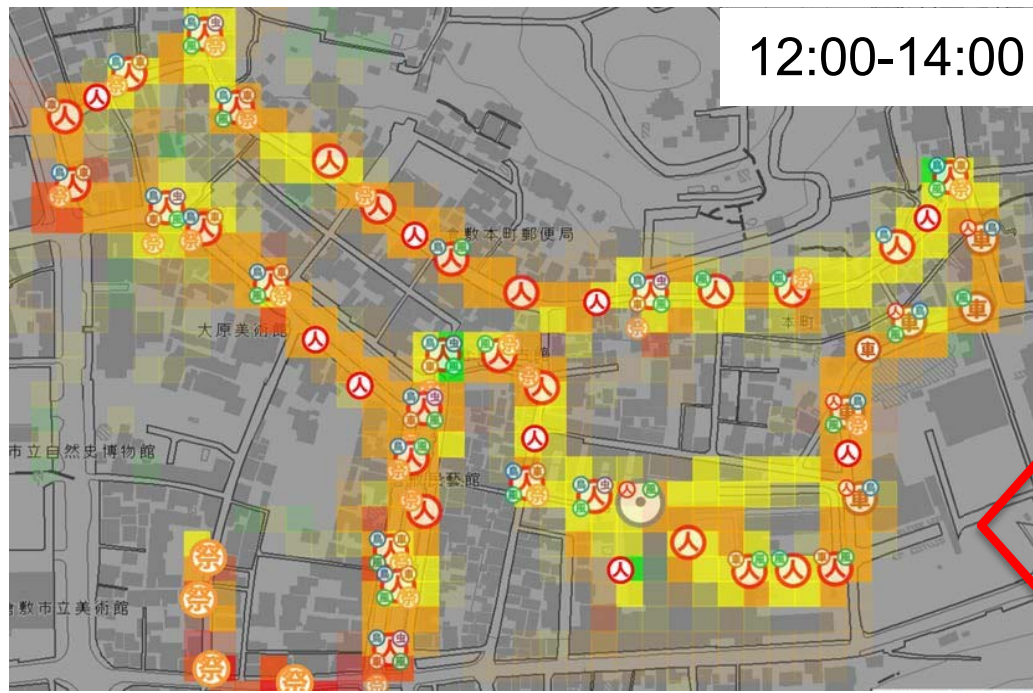
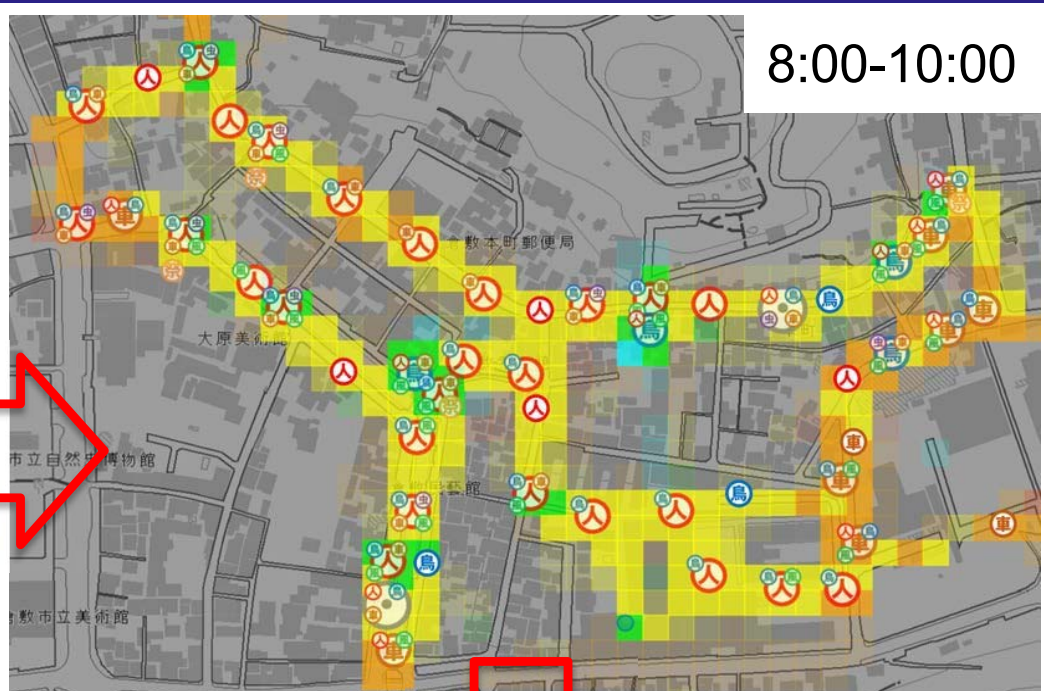
イベント 類似のアイテム

倉敷秋大祭2017をターゲットとした賑わい情報の収集を行います。

詳細はこちら



研究開発の成果 (最終評価実験の可視化マップ)



- 地域活性化への活用を推進
 - 市民参加型で柔軟な環境音の収集
 - 岡山情報通信技術研究会(OICT会)
 - おかやま地域発展協議体
- 岡山以外の地域へも提案
 - 開発システムは地域依存性なし
 - GooglePlayで公開中
 - 「音の可視化」の認知
- 環境音処理アルゴリズムの研究開発
 - 環境音からのマルチイベント認識(DNNによる展開)
 - 環境音データベースの公開
 - 賑い度推定方式の高度化